

一口レポート

実施日：4月23日

科目名：SA・子ども教室

講座テーマ：「ものづくりに科学の視点を」・「ものづくり教育論」

講師：大阪府高齢者大学校講師 音田 輝元 先生

- ◆子ども教室、3年目にして初めて音田先生の真の教えに感動しました。本日の授業最高！子ども達の心に届く交流を心がけます。ありがとうございました。とても大切なことをまなびました。
- ◆SA養成講座であることが、よく解った。
- ◆もの作りの大切さは、科学技術の基本だとよくわかりました。
- ◆子どもにかえたようなドキドキ感がたまりません。
- ◆前半の科学の授業は、だれでもできて、楽しく過ごせることを勉強して良かったです。スライムやくるくるシャトル、折り紙コップもとても楽しくて、素晴らしい時間、ありがとうございます。
- ◆もの作りの基本、「仮説実験授業」に賛成です。じっくり時間を掛けて教えてみたいです。
- ◆初心に帰っての授業でした。子ども達の達成感を与えることの大切を！
- ◆たのしいもの作り、基礎よかったです。スライム、久しぶりで楽しかったです。
- ◆今日の講義はおもしろかった。ただ、質疑応答の時間がほしい！！
- ◆新しいもの作りの第一回について 授業は、面白いこと、楽しいこと、簡単に作れものを重点にでした。
- ◆スライム作り、くるくるシャトル、童心に帰って、楽しく作れました。早速、孫と一緒に作って遊びたいと思います。
- ◆スライム、初めて作りました。うまくできてうれしかったです。くるくるシャトル、簡単な材料で作れて孫にも教えてあげれそうです。
- ◆授業内容すべてが初めての体験、楽しく……。
- ◆初めての「もの作り」に新たな楽しみが生まれました。これから、じっくり学んでいきたいと思っています。
- ◆毎日の時間が、新鮮で楽しい。私達の子どもの時代のおもちゃと違うことばかり。
- ◆スライムに紙トンボ、とてもおもしろかったです。作りながら、孫と作ることを想像して、笑顔が浮かんできました。
- ◆音田先生の「ものづくりに科学の視点を」に納得して聞き入りました。
- ◆明るいクラスで楽しいです。
- ◆興味あるもの作り、紹介してもらったのを自分のものにすることが、「大事なな」と思います。
- ◆孫の顔を思い出して、ニンマリしながら、スライムや折り紙にいそしんでおりました。今後への期待高まります。
- ◆スライム、くるくるシャトル、どちらも楽しい、早速家でもつくってみたいと思いました。

- ◆スライム作り、人気の理由がわかった気がする。もの作りの原則も理解しやすかった。
- ◆スライム、初めてなので、興味津々です。
- ◆童心にかえってスライムもくるくるシャトルも楽しめました。班の方ともニッコリ笑い合って、これは、大人にもいいなと思いました。
- ◆今回は、スライム作り成功。
- ◆誰でもできる折り紙のはずなのに……って感じた時がありました。楽しいです。
- ◆くるくるシャトルを3歳の孫と楽しみたいです。
- ◆もの作り、やっぱり面白い。さっそく孫に教えてやりたい。今後楽しみだ。
- ◆すっ飛びストロー、楽しく学べました。
- ◆手作りおもちゃ、何度作ってもおもしろい。
- ◆子ども教室、子どもと作る勉強、自分も勉強です。
- ◆頑張ります！！
- ◆楽しい班でよかったです。
- ◆資料や材料の事前準備を大変ていねいにしてくださり、有難うございます。一生懸命学びます。

午後の活動

- クラスミーティング⇒班別の役割分担 クラスの委員長など担当決定
- もの作り⇒すっ飛びストロー
- 諸連絡